

■第1回市民会議報告書（計画策定への市民参加）

第1回市民会議（大洲地域）報告書

将来のまちづくりをみんなで考えよう！（意見交換会）

日時：平成28年8月16日（火） 18:30～20:30

場所：大洲市役所 3F 第1会議室

テーマ：「地域の良いところ・改善すべきところ／課題解決の方針」

■開会～市民会議についての説明

17名の参加のもと、大洲地域の第1回市民会議が開催されました。

上田会長の開会のあいさつに引き続き、事務局から総合計画及び市民会議の概要、意見交換会の進め方、市民アンケート結果から見た大洲地域の特徴についての説明がありました。



上田会長のあいさつ

■意見交換会

意見交換会は、3つのグループに分かれて行いました。

各グループで「地域の良いところ・改善すべきところ」を話し合った上で、地域を良くしていくために、「課題解決に向けた方針」について意見を出し合いました。

1時間ほど意見交換を行った後、グループごとに出しあった意見を発表しました。



意見交換会の様子



発表の様子

■結果：各グループの主な意見（課題解決の方針）

◇A班

- ・市民会館が老朽化しているため、音楽・芸術・芸能機能と防災施設としての機能を持つ市民ホールに更新する。博物館などを併設して、観光振興を図る。
- ・小学校の統廃合に伴う廃校舎を管理し、活用する。
- ・市への愛着を育む教育を徹底していく。
- ・行政と連携して観光施設の整備・運営を行う。観光イベントを強化する。
- ・定年後の就農をサポートする仕組みをつくる。
- ・自治会や組長会の再編、老人会改革に取り組む。



発表の様子



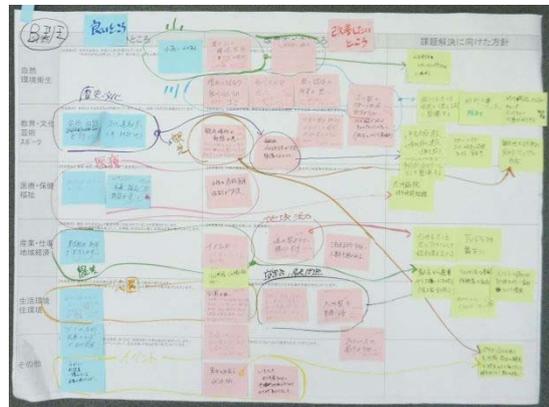
市民からの意見

◇B班

- ・肱川や山をさらに活用できる環境をつくる。
- ・市民会館・博物館を建て替える。多目的文化ホールとして整備する。
- ・観光地を周りやすいように観光マップを作成する。
- ・大洲市をさらにPRして認知度を上げる。TVドラマの舞台にする。
- ・野生動物を適切に処理しジビエとして提供する。猟友会の後継者を育成する。



発表の様子



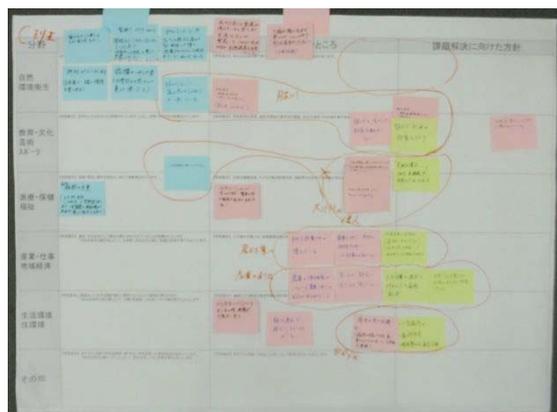
市民からの意見

◇C班

- ・ 肱川を活かした教育活動として、水泳の授業を行う。
- ・ 「中学生版歴史副読本」を活用して、市民全体に本市の偉人を紹介し、市の誇りを育くむ。
- ・ 大洲城や富士山をLEDなどでライトアップする。
- ・ 森林、竹林の活用方法を研究し、地場産業の活性化につなげる。
- ・ 企業誘致により地域住民の雇用を創出する。



発表の様子



市民からの意見

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然 環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中央を流れる 肱川があり自然の 美しさがある。 ・肱川あらし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣害 ・イノシシ被害。 	<p>課題解決に向けた方針</p>
教育・文化 芸術 スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史に関わるもの(建 物・人物等)が多く 有り、掘り起こす必 要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統合と 廃校が進み、地 域に活気が乏しく なっている。 ・小学校・保育所 が無くなり、地域 の元気が急に無 くなった。 ・スポーツの場所が少なすぎる。 	<p>学校跡の管理・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃校舎の耐震化等、管 理(有効活用)を十分 にするべき。 <p>新市民ホール整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大駐車場を有し、防災施設 を兼ねた多機能(音楽・芸 術・芸能など)な新市民ホ ルを造ってほしい。 <p>大洲の歴史を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市の先哲についての 教育を小、中学校で徹底し て教育していく必要がある。 ・市への愛着が生まれる。
医療・保健 福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が多くて良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科・産婦人科 が多く、子育てしや すい。 	<p>医師の継続的確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の確保を積極的に行う。 ・医師になる学生へ給付金を出し、 市へ帰ることを強制する。 (奨学金→市内勤務)
産業・仕事 地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・大洲城・臥龍山荘 など歴史的建造物 がある。観光 ・編銅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の働く場所 が少ない。 ・正社員の求人が 少ない。 ・田んぼ・畑が あっても農業 する若い方 がいない。 ・大洲城の野菜を 生かした上手い ものアピール。 ・日級グルメ、あい たいな、6次産業 ・大洲城を取り巻く 施設の充実を図 らなければリビエ ターは増加しない。 ・観光場所に出店 がない。 ・旧大洲(肱南 地区)のさびげ。 ・ホテルが少な い。 	<p>観光・イベントでの盛り上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市の協力を得て、第3 セクターで観光・ホテル・編 銅等を総合的に行う施設 を運営する。 ・施設整備・一体的な運営 ・観光に力を入れる。 ・大洲市でためなら、内子も 一緒に観光ルートを設定す る1(近隣市町との連携)。 ・年1回市職員は市長命令 で編銅に参加すべき ・地域の連携強化 ・宣伝(地域の)強化
生活環境 住環境		<ul style="list-style-type: none"> ・中心部への道が悪い (狭い)。 ・電波の状況が悪い。 (維持管理費) ・高校生が夕方、自 転車で帰宅する 時、道路が暗い。 	<p>就農の際の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業のやり方がわからない。(定年 になった方に指導してもらいたい。) ・農機具(トラクターなど)高価なので 補助があれば良い。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・住民は人が良い ・積極的には欠ける が人情は厚い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の配慮が 少ない。 ・大洲市全体の自治会組織の設立が必要である。 ・3,400人で1人の自治会長もいれば、170人程度で1人 の自治会長もいる。総合的に考える必要がある。 ・小さいと動きやすい。大きいとお金がかかる。 ・自治会の統合 	<p>自治会等改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人会の活動が大洲市は停滞し、旅行 の計画のみが活動の様相を呈している。 ・老人会があらゆる分野で指導する体制 づくりが必要である。 ・老人会改革

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・小高い山がたくさんある。 ・名所・旧跡が多い。(臥龍山荘・大洲城・町並み) 	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草(クズ)が繁茂して、登山道が歩けない。 ・清掃を担当する地区割りもなくなり、ボランティアもいない。 ・増水に伴う肱川の川べりのごみが目立ち、景観が悪い。 ・ハンダライダーをする人が減った。 ・肱川の水質悪化している。 ・肱川堤防の除草が悪い ・川で遊べない ・内子の道の駅(からり)ではキャンプやBBQができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山をはじめとする山々の環境整備と活用 <ul style="list-style-type: none"> ・マウンテンバイクなどの大会などに山を活用する。(八幡浜の例) ・河川内の砂利の除去、堤防の除草を行う。 ・肱川の保全と周辺環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・肱川をもっと市民が使えるように整備する(周辺でキャンプやBBQができる施設)。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産が多い。(寺・神社他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化施設が不足、整備されていない。 ・11月の祭りの神社のおねり(大名行列)は、魅力があるのに見物が非常に少ない。 ・河川敷に土地はあるが、スポーツ利用施設が少なく、管理の問題もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・市民会館や博物館を建設する(予算化する)。 ・市民会館を多目的文化ホールとして整備する。 ・文化・スポーツイベントの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会・文化・娯楽・芸能等の開催を多くする。
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が近くにあり良い。 ・医療・福祉施設が整っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの救急医療体制が不足している。 ・救急病棟の科目・時間等が限られており、不便。 ・大洲病院は、待ち時間が長い。 ・子どもの医療として、平日の夜間に診てもらえない施設がない。 ・大きな病院があるため、個人病院が帰ってこない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療体制の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲病院の待ち時間を短縮する。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・農作物が新鮮で生活しやすい。 ・白菜・トマト・きゅうり・すいか・メロンなどがある。 ・インジに悩まされており、農業に影響している。 ・平野地区では昨年120頭を捕獲したが、猟友会だけでは間に合わない。 ・1つ1つの観光は良いと思うけれどもそれを繋ぐルートがあれば大洲城周辺が良くなる。 ・また、スポーツまでのルートで車が通れないところがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅(あさもや)の施設が小さい。 ・周辺の道の駅(八幡浜、宇和島)に比べ購入に不便。 ・ただし、野菜は人気がある。 ・大洲駅周辺の整備が不足しており、構内のキオスクも無くなった。 ・駅から大洲城などのルートが整備されておらず、お店・飲み屋も少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な鳥獣害対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の高齢化対策や後継者の育成を行う。 ・地域活性化に向けた大洲の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲をもっと広くアピールして認知度を上げる。 ・TVドラマの舞台となるように取組む。 ・観光地を効率良く囲めるマップの作成を行う。 ・駅周辺の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・大洲駅周辺の整備を行う(駅～大洲城まで)。 ・周遊環境の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・観光地を効率良く囲めるマップの作成を行う。
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園があって良い(平野地区)。 ・国体では、テニス、ソフトボール、ポートが予定されており、現在改修中。 ・利用者多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平野は野田と平地があり、野田は国道があって、交通の便も良いが平地が不便である。 ・また、道幅が狭い。 ・急傾斜地が多く、雨の度にどこかで災害が起きる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・道路の拡幅や新設、自転車道など、必要な道路の整備を行う。 ・移住促進 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家を利用し、都会から農業をやりたい人を呼ぶ。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の出会うイベントがない。 ・いもたきは、他地域でも開催されるようになり利用者数が少なくなってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなコンテナツを活用した交流イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ポケモンGOを使って大洲城周辺の観光資源を地元の人や来訪者に知ってもらう。 ・親子イベントや男女の出会いをつくるイベントを開催する。 	

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> 富土山のつじは下から見てもきれい。 神社がたくさんある。(子供たちと一緒に探訪を楽しむ。) 梨狩り・ぶどう・みかん 果物もたくさん作られていると思う。 保育所の子供達と楽しく交流している。 橋横のいやしの里。(四季折々の花々が美しく咲いている。) ボケットパーク(お遍路さん達が多く利用して頂く。清掃ボランティアにも関わっている。) 婦人会・老人会 肱川沿いに菜の花やひまわりが咲いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 下排水路の流れが悪いので、においがあり、年/1回清掃してほしい。(台風時期) 本川(流)は整備が進んでいると思うが、支流はヨシが繁茂して、ごみが引つかかるなど自然環境を阻害している。 五郎地区の堤防は自動車では通行できない。→肱川が見えない(菜の花・ひまわりも) 肱川を活かした教育活動がない 「大洲の良さ」を共有したい。知らないことが多い。 大洲出身者の偉人が知られていない。もっと掘り起こし、市民全体の誇りとなるよう紹介したい。 	<p>肱川の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 肱川を教育の場、鍛錬の場としても活用したい。 肱川で水泳の授業を行う。 <p>偉人の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 「中学生版歴史副読本」を活用して、市民全体に本市の偉人を紹介し、市の誇りを育む。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 大洲出身の偉人は少なくない。 	<ul style="list-style-type: none"> 病院は多くあるので良いが、緊急の時の病院が市内であれば良い。 	
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設の充実(ツケ所ある。1か所は小学校跡地にあり、体育館と運動場があるので楽しく活用できそう。) 		
産業・仕事地域経済		<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地が増えている。 農業の後継者がいない。(農業一本では生計が立てられない。) 需要が低く、木材の価格も低い。→林業の元気がない。 若い人が都会へ出たまま帰ってこない。 	<p>産業振興による雇用の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 地場産業の活性化。 森林(木や竹)の活用法の研究を行う。 物を生産しなければ発展は難しいので、生産量を確保する体制を整える。 大手企業の進出(企業誘致)と地元の人々の雇用創出 <p>観光資源としての活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 「富土山」や「大洲城」をLEDで輝かせる。
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> 伊方原架の移動につき、もしもの時、避難が大変だと思う。 親子連れが遊びに行くところがない。 大洲南中学校の前の水路。(道路の幅が狭いため、車のスピードが早いと子供供達が危険) 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを複数人養うために必要となる費用(収入)を算出し、情報発信を行うことで、市内での生活を実感してもらった上での移住を促進する。 「大洲での生活」の発信 「大洲での生活」の発信 道路の安全管理 大洲南中学校の前の道路を一方通行or通行不可とし、決まった時間帯のみ通行可能とする。 	
その他			

第1回市民会議（長浜地域）報告書

将来のまちづくりをみんなで考えよう！（意見交換会）

日時：平成28年8月16日（火） 18:30～21:00

場所：長浜ふれあい会館

テーマ：「地域の良いところ・改善すべきところ／課題解決の方針」

■開会～市民会議についての説明

19名の参加のもと、長浜地域の第1回市民会議が開催されました。

湊副会長の開会のあいさつに引き続き、事務局から総合計画及び市民会議の概要、意見交換会の進め方、市民アンケート結果から見た長浜地域の特徴についての説明がありました。



湊副会長のあいさつ

■意見交換会

意見交換会は、3つのグループに分かれて行いました。

各グループで「地域の良いところ・改善すべきところ」を話し合った上で、地域を良くしていくために、「課題解決に向けた方針」について意見を出し合いました。

1時間ほど意見交換を行った後、グループごとに出しあった意見を発表しました。



意見交換会の様子



発表の様子

■結果：各グループの主な意見（課題解決の方針）

◇A班

- ・国道や遊歩道へのごみのポイ捨てを警察により取り締まる。
- ・小学校の統廃合に伴う廃校舎を利活用する。
- ・子育てしやすいまちに向けて、小学生までの医療費援助や一時保育の受入れなどを行う。
- ・商店街の空き店舗を無料で貸し出して活用を図る。
- ・末永邸のイベント活用や観光ルートの設定などにより、観光振興を図る。



発表の様子



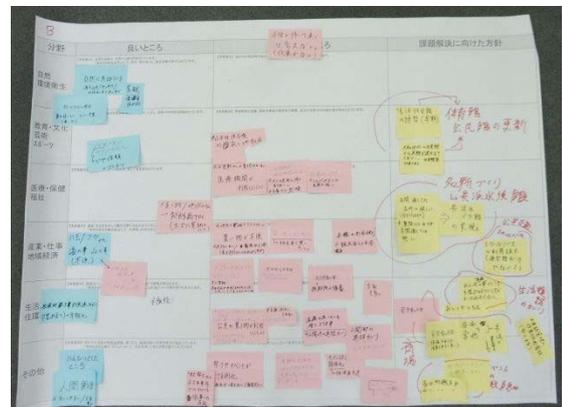
市民からの意見

◇B班

- ・長浜体育館を早期に建て替える。これに合せて葬祭場を整備する。
- ・長浜地域の「目玉」となるものをつくる。長浜水族館構想を実現する。
- ・スクールバスの利用を拡大して、公共交通を充実する。
- ・中山間地域の市道や生活道路の管理・草刈りなどを行政が実施する。
- ・地域のイベントや行事に行政職員も積極的に参加する。



発表の様子



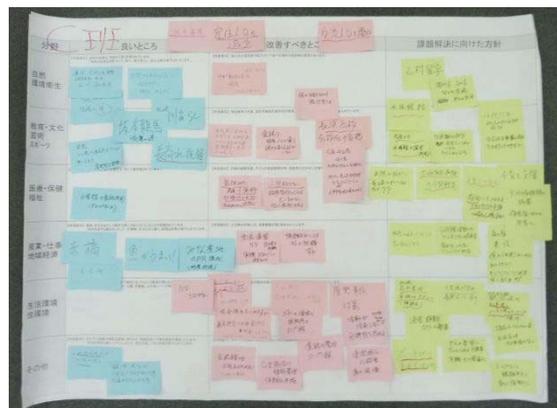
市民からの意見

◇C班

- ・山村留学の受入れ、まちとの交流を行う。
- ・長浜水族館構想を実現する。
- ・子育てしやすいまちに向けて、大洲市独自の子育て支援策を充実する。働く場の確保も含めて対策を行う。
- ・交通弱者対策として、高齢者用の安価なタクシーを運行する。巡回バス（ぐるりんおおず）の長浜ルートを設定する。
- ・地域のみんが参加できるおもしろいイベントを計画する。
- ・若い世代が意見交換できる場をつくる。



発表の様子



市民からの意見

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・他のところに比べて夏涼しい。 ・生活しやすい地域。空気がきれい。 ・世界的に珍しい「脇川あらし」が見られる。 ・釣り人の聖地！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道とトラポット隙間にごみを捨てている人がいる。 ・豊茂から流れる大和川のヨシの処理。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ捨てを警察により取り締まりの強化。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校になった小学校の校舎が新しい場や加工施設として活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の統廃合により、学校が無くなる問題。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供の視点に立った小学校の統廃合 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合は、PTA・保護者の意見が一番大事で、次に地域を考える。 ・廃校となった小学校や空き教室を地域のために活用する。
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・保母さんの派遣をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・急な時に子どもを預ってくれるところが無い。 ・子育てがしやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育てしやすいまちの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生までの医療費を援助する。 ・長浜町内の保育所を一時保育を受け入れる。 ・人口増に向けて4人目の子ども出産からは特別な手当てを行う。 高齢者がいきいきと暮らせるまちの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の認知対策は、出合いの会合に積極的に参加して、今までの経験談を聞いて、褒めてあげる。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の農林水産物はいつでも入手できるので良いと思う。 ・買い物弱者に対しての移動販売を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街で買い物する人が限られている。 ・長浜町内の商店が減り、駐車場や空き店舗が増えている。 ・風だけで、体験できる観光が無い。 ・グルメがない 	<ul style="list-style-type: none"> 商店街の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を無料で貸し出す。 買い物弱者の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・買い物弱者に対しての移動販売、宅配。 観光資源のPR <ul style="list-style-type: none"> ・白滝公園へ訪れる観光客に、口コミPRしてもらいPRの実施。 ・長浜赤橋沿いの公園等、をインターネットを活用したPRの実施 ・観光に関するルールを設定し、観光会社にてアピールし、知名度を上げる(例：赤橋→沖浦観音→白滝出石寺→大洲城→おはなはんコース等) 稼げる農業の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・生活ができる農業の基盤をつくる。
生活環境住環境		<ul style="list-style-type: none"> ・出石寺に向けての県道の整備 ・公共交通は不便なので、利用しない方が多い。 ・空き家が多く防火上問題 ・原発が再稼働したが、地震があるたびに、事故が発生し帰宅困難地域になるおそれがあり、心配している。 	<ul style="list-style-type: none"> 街路灯の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・街路灯の設置により、防犯対策や賑わいを演出する。 原発問題 <ul style="list-style-type: none"> ・住民同士で、原発反対の運動を起こす。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事は自治会を中心に積極的にやっており、イベントや行事が盛ん。 ・小さい集落ですが、小さいなりに盆踊りや芸能発表会、運動会、敬老会など、一生懸命計画してもらっている。 ・公民館活動が熱心。 ・初動、ピアノ、俳句など。公の場に出ることのできる場が出てうれしい。 ・イベントがさかん。 ・ふるさと祭りが第30回を迎える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・末永家住宅は、中でイベントなどができない。 ・地域おこしの活動しているが、うまくいっていない。 ・若い人の観光ボランティアが少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや行事の存続 <ul style="list-style-type: none"> ・各地区(町内会)別の運動会を集約し、長浜地域としての運動会を開催する。 ・末永邸をイベントの場として活用する。 ・企業、団体のボランティアの利用。

・少子高齢化が恐ろしく進み、行政も市民も手のほどこしようがない現況である。

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然 環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に恵まれている。 ・住まいから海も山も近く、散策もできる。 ・脇川河口の環境が良い。 ・夏も涼しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸線から見る景観が美しい。 	課題解決に向けた方針
教育・文化 芸術 スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校舎を活用したピザ釜設置(ピザ体験)、婚活など。 ・地域の活性化に頑張っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校統廃合後の跡地の有効活用。 	<ul style="list-style-type: none"> — 体育館・公民館の維持管理・更新 — <ul style="list-style-type: none"> ・長浜体育館の早期の建て替え。 ・大和地区の体育館・公民館の建て替え。
医療・保健 福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な医療機関が無いため、いざという時不安。 ・小児科の夜間救急が無い。 ・子育てにも困る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山間部(豊茂地区)には、医療サービスが届いていない。 	課題解決に向けた方針
産業・仕事 地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・フグやハマモなどの海の幸、山の幸が豊か。 ※近年は不漁。 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤橋の観光への利用が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> — 長浜水族館構想の実現 — <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化と交流人口拡大のために、目玉になるものが必要。 ・長浜水族館構想の実現。
生活環境 住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・長浜地域の第3次計画を進める。 ・埋め立ての早期化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスなどの公共交通が利用しにくい。 ・ルート、ダイヤが不十分。 ・スクールバスも活用されているが、通学時間だけの運行では利用時間が合わない。 ・国道378号線の改良が必要。直角に曲がるカーブがある。 	<ul style="list-style-type: none"> — 公共交通の充実 — <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの利用拡大。 ・通学時間だけでなく、柔軟に運行する。 — 生活道路の管理 — <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地の市道や生活道路の管理、草刈りなどを行う作業班を行政内に設置してもらう。 — 葬祭場の設置 — <ul style="list-style-type: none"> ・葬祭場の設置 ※長浜体育館の建て替えと合せて葬祭場を整備し、葬儀などを地域で甞えるようにする。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・のんびりしている。 ・人間関係が良好で暮らしやすい。人情が温かい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化・人口減少が進み、地域のイベントや行事をするのが困難になってきている。 ・自治会など、既存の組織が弱体化している。後継者不足である。 ・子どもたちに帰ってこいと聞かない。仕事も無い。 ・祭りやイベントが恒常化している。 ・夜市の内容が毎年同じでつまらない。 	<ul style="list-style-type: none"> — 市民と行政の協働 — <ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントや行事ごとに市職員が積極的に参加する。

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然が多い。 ・脇川あらし ・白滝地区の滝 ・夕日が見やすい 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防工事のせいで、長浜の川が荒れだした。見通しが悪くなった。 →安全性の確保と自然や景観のバランス 	<p>自然を活かした交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かし、都会等から人を呼び込む →山村留学 →海の子、山の子などの交流、市内・市外との交流。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本龍馬 脱藩の道。 →長浜から船に乗り下関に向かった歴史あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとで賑わいが異なる。受け継がれてきた良い面もある。 →それぞれ別の地区での開催が難しくなっている(参加者の減少、高齢化など) →賑わいを教える人が少なくなっている ・伝統行事、神輿の担ぎ手が減っている。 	<p>長浜高校の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数の減少に歯止めをかける。 →地元の子どもが選ぶ学校としての魅力 →地元への愛着 <p>長浜水族館の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長浜水族館の建設。 →長浜地区住民の夢 →行政での水族館の運営(再開) <p>地域の伝統文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばる人 事業の活用。 ・ただし、できるだけ地元で頑張ることが大事。
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームとして、小学校跡地を有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科が無い →盆休みに小児科が受け入れられなくなる(松山市まで行った。) →個人病院はあるが、救急対応が不足 	<p>子育てしやすいまちの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市民病院へ小児科を。 ・子育て支援の充実 →保育料などの経済的支援 →大洲市独特の子育て支援の検討。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の観光利用 ・赤橋(長浜大橋) ・出石寺 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少の中で、商売が難しくなっていく。 ・後継ぎがいても外で就職する状況。 	<p>商店街の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の活性化に向けた特色のあるイベント。皆が参加できるものを。 <p>核となる施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道の改善。 ・それに伴う複合商業施設、道の駅などの建設。
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・魚がうまい! ・みかん産地のPR強化(地産地消) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にやさしくない交通事情。 →駅に駐車場、バス亭なし。 →土日はバスがない ・道路の管理の問題。 ・河川と海岸の堤防高さの問題。 →安全性の確保と自然や景観のバランス 	<p>高齢者にやさしい公共交通の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぐるりんバスの長浜ルートの実現(3ルート)※市全体で検討が必要 →高齢者用のタクシー利用の補助(チケット等)などの支援策の検討 <p>道路網整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出石寺までの道路整備 →観光客・バスのためにも道路の拡幅 <p>防災・減災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波浸水想定区域内での津波避難タワーの整備。 ・県等に対して地すべり対策の要望 <p>駅周辺の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の整備 →駐車場の確保、バス停のスペース確保。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民同士の絆が深い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会と公民館の役割を明確にしていける必要がある。 ・公民館施設の維持管理。 ・体育館の存続。 	<p>行政組織の体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーとしてトップが積極的に動く体制に。 <p>コミュニティ活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の要望に応えられる支援員の確保。 ・各種手続き(助成金の申請等)の簡素化。

・定住人口を減らさない、交流人口を増やす視点。

・定住人口の減少。限集落の存在

第1回市民会議（肱川地域）報告書

将来のまちづくりをみんなで考えよう！（意見交換会）

日時：平成28年8月17日（水） 18:30～20:30

場所：肱川公民館

テーマ：「地域の良いところ・改善すべきところ／課題解決の方針」

■開会～市民会議についての説明

17名の参加のもと、肱川地域の第1回市民会議が開催されました。

寺岡会長の開会のあいさつに引き続き、事務局から総合計画及び市民会議の概要、意見交換会の進め方、市民アンケート結果から見た肱川地域の特徴についての説明がありました。



寺岡会長のあいさつ

■意見交換会

意見交換会は、3つのグループに分かれて行いました。

各グループで「地域の良いところ・改善すべきところ」を話し合った上で、地域を良くしていくために、「課題解決に向けた方針」について意見を出し合いました。

1時間ほど意見交換を行った後、グループごとに出しあった意見を発表しました。



意見交換会の様子



発表の様子

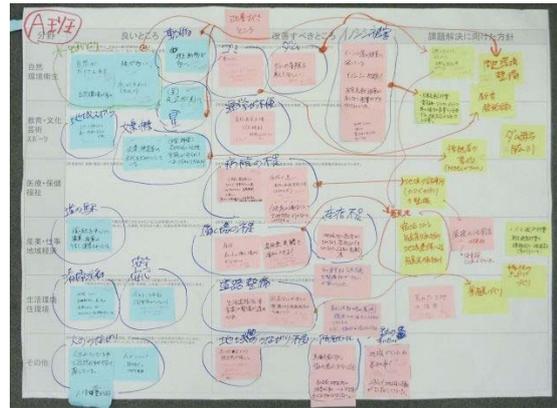
■結果：各グループの主な意見（課題解決の方針）

◇A班

- ・自然を活かすため、自然の周知やスポット整備を行う。
- ・ダムが景観が美しいので、「ダムのまち 肱川」のまちづくりを進める。
- ・文楽・神楽などの伝統芸能の後継者を育成する。
- ・小学校の統廃合に伴う廃校舎を診療所などに有効活用する。
- ・移住のきっかけづくりや定住促進対策を行政が積極的に行う。
- ・有害鳥獣対策により農作物を守る。鳥獣被害で荒れた土地の活用を考える。



発表の様子



市民からの意見

◇B班

- ・森林の管理が不足しており災害の懸念があるため、管理を徹底する。
- ・風の博物館を活用して人を集める。
- ・地域に密着した診療所や保育所があると良い。
- ・企業誘致、就農支援、ブランド農産物の開発などにより、仕事をつくる。
- ・交通弱者対策として、スクールバスの一般利用を継続する。
- ・人が集まるイベントを行う。



発表の様子



市民からの意見

◇C班

- ・鹿野川湖のオシドリやヘラブナ、ブラックバスなどを活かして人を呼び込む。
- ・漕艇、カヌー（国体）をPRする。
- ・岩谷の神楽（山鳥坂夜神楽）の海外公演の開催。神楽に若い人が参加する仕組みづくりを考える。
- ・企業誘致や公共事業の民営化による仕事創出などにより地域住民の雇用を創出する。起業家意識を育てる。
- ・道路の拡幅、改良を行う。
- ・「治山・治水」や「水源の森」としての地域の役割をつくる。



発表の様子



市民からの意見

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> 山、川、海、星空など、魅力的な自然がたくさんある。 河辺川の水は綺麗である。 肱川地域には小さな滝がたくさんある。 	<ul style="list-style-type: none"> ダムにゴミがポイ捨てされている。 小さな滝は掃除しきれない。 ダム周辺の景観が魅力的であるため、活かしてほしい。 ただし、安心して歩けないため、何か説明文を掲示できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然を生かしたまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 魅力的な自然やスポットの周知を図る。 継続的にイベントの開催を行う。 ダム周辺の整備と活用 <ul style="list-style-type: none"> ダム周辺の環境整備を行う（歩道や休憩所など）。 ダムが2つもあるため、ダムのまち肱川として活用し、売り出す。 環境の保全・美化 <ul style="list-style-type: none"> ごみを捨てないよう、教育・啓発活動を行う。 地域の美化活動を活性化させるための積極的な支援に取り組む。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ活動などを通して、地域の団結力が強い。 大谷の文楽、岩屋の神楽などの文化を大切にしている。 各地域で伝統芸能が守られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 美化活動の参加者が減少している。 ただ、美化活動を行うと、参加者はごみを捨てなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 廃校舎の利活用 <ul style="list-style-type: none"> 廃校の活用方法（児童館やミニサービスタワーなど）を検討する。 地域医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域診療所の整備を行う。（河辺の例） 伝統・文化の継承 <ul style="list-style-type: none"> 伝統芸能の後継者の育成を行う。ただし、そもそも人が少ないので、地域・市外も含めて後継者を募る。
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅を中心に農業や商業がうまく運営されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小児科・歯医者など子どもが定期的に通わざるを得ない医療機関が遠い。（着くまでに何度も嘔吐し、その度に車を停め、大変な思いをして病院に行ったことも。） 病院が遠く、専門の病院受診は不便である。 また、救急病院がなく、その際は、大洲市内に行かないといけない。 歯医者がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣害対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> 鳥獣害対策を推進する。 電気柵、ワイヤーメッシュ等の補助事業を活用する。 猟友会と協力し取り組む。 農業担い手の確保 <ul style="list-style-type: none"> 農業従事者を増加させる。 地域連携による観光の充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域連携による観光の取組みを進める。 宿泊される観光に取組む。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な、地域ごとで道路などの清掃を行っている。 みんながまちを綺麗にする活動を行っている。 災害などが少なく、今のところ平和。 洪水被害なども、今のところは起こっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 雇用 若い人の働く所が少ない。 そのため、地元に戻ってこれず人が増えない。 地域内に商店がなくなり買物ができなくなっている。（特に高齢者） 有害鳥獣被害が多くなり、農業ができなくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 移住・定住の促進 <ul style="list-style-type: none"> 人口減少対策・定住促進対策を積極的に推進する（市が行うこと）。 移住のきっかけづくり（地域の人の交流など）を行う。 未利用地等の活用 <ul style="list-style-type: none"> 荒れた土地（農地や家など）を活用する。
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> 人口が減っているなか、ご近所が助け合って暮らしている。 人情が豊かである。 人がいい。話しやすい。 人のつながりを重視している。 	<ul style="list-style-type: none"> 高校への通学が不便で、バスも利用しにくい（ダイヤが合わない）。 市が運営する公共交通を整備したため、タクシークシークの経営が厳しくなった。 高齢者が多く、地域活動等の協力者が少なくなっている。 自治会、地区内の役員が多く、一人何役もしなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の景観づくり <ul style="list-style-type: none"> 生活道路の整備と合わせて、沿道の景観づくりに取組む。 地域活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域間の連携や、活動内容の創意工夫による地域活動の充実を図る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 人口が減っているなか、ご近所が助け合って暮らしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口が減っているなか、ご近所が助け合って暮らしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域間の連携や、活動内容の創意工夫による地域活動の充実を図る。

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> 丸山公園の桜がきれい。 しゃくなげ祭り 	<ul style="list-style-type: none"> 森林管理が悪い。 過疎化が進み人家辺りの荒地が目立ち、外観が悪くなっていきつつある。猪や動物が農作物を荒らす。 山の手入れ等しなくなり災害の危険 	<p>森林の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の管理をする。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 風の博物館 カルチャースクール 		<p>博物館の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館の活用し、イベントを行う等して、人を集める
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> 保育園がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合病院が遠い。 救急が時間がかかる。 交通が不便 子育てがしやすい環境が少ない。 大洲市内の学校に連れていっている。(1才) 	<p>診療所の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 河辺にあるような、市民に密着した診療所があればよい。 <p>子育てしやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育所を増やす。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅がある。 軽い物 軽トラ市。 野菜の販売 安い 	<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地が増えている。 林業の衰退 農家の担い手がいない。 働く場がない。 高速道ができて、道の駅に来る人が減っている。 	<p>若い世代の定住を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> 大手企業を大洲市に呼び寄せる。(雇用の場を作る) 就農支援 いなか暮らしを支援する。 <p>稼げる農業の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業で生活できるようにする。 地域の特産品を開発し、観光客を増やす(くり・ゆず・しいたけ等)
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> スクールバスを一般の人が利用できることにより、車のない人が便利。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い人の減少により地域防炎については、消防団は消滅の危機。 道路が狭い。 市道の崩壊でとらえておらず修繕はしてもらっていないが、いつまた崩壊するかの心配。 過疎地域は後回し 空き家が増えてきている。 	<p>公共交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> スクールバスの一般利用を継続する。 <p>空き家の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家の活用(人に貸す。みんなが利用する。) <p>道路整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路整備を早急に進める。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 昔ながらの近所付き合いが残っていて、温かいやとりがある。 花火大会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化が進み、若い人が少ないため、民生委員等の役員をお願いできる人が少ない。 	<p>イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 人が集まるイベントの実施

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・景観の良い山。 ・鹿野川湖に飛来するオンドリ →全国的にも有名 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光できる山(正山地区・京の森)があるのに道路が未整備 	<ul style="list-style-type: none"> 鹿野川湖の利用 ・オンドリ、ヘラブナ、ブラックバスなどの自然資源を活かして人を呼ぶ。 ・魚釣りや楽しむことができるための条件整備
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・山鳥坂 鎮縄神楽(やまとさかしかぐら)(県指定無形民俗文化財)が受け継がれ、各地域で実施している。 ・多くの人が見に訪れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事の継続が難しくなっている。 →高齢化、人の減少 	<ul style="list-style-type: none"> 神楽の伝承 ・人材の確保に向けた対策の検討 →海外公演を再度 →若い人が入る仕組み...メリット →活動に対する金銭的支援
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・病院は残っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て等に関して気軽に相談できない面もある。 ・小児科が無いため大洲の市街の病院に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援 ・人口減少に歯止めをかけるためには少子化対策が重要
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの特産品がある。 →きゅうり・くり・なし・もも・ゆず・しいたけ ・乾燥たけのこに力を入れている、高齢者の小遣いになっている。 ・インジ捕獲で収入！ ¥20,000/1頭？ ・風の博物館がある ・小藤温泉がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地・山林の荒廃 ・鳥獣害被害 →いのしし、ハクビシン、あなぐま ・ダム周辺に駐車場がなく、観光施設として活用できない。 ・人口減少防止、若者定住のために、仕事(職業)の確保が必要 ・基幹産業である農林業の意欲や官公庁・団体などの統合など少 	<ul style="list-style-type: none"> 雇用の場の確保 ・企業誘致 →声は縫製業が盛んであった人脈、トップの動く ・企業誘致には、人脈が重要 →トップが動くことが必要 収入機会を増やす ・小さい収入機会を多く増やす。 ・生かす機会を増やす →道の駅での販売、タケノコ栽培、鳥獣害駆除など、それぞれが得意なこと 新たなチャレンジ ・起業家意識を持った若者を呼んでくる。 ・そのためには生活基盤の整備が重要
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・道路は(狭い場所もあるが)本数が多いことから、道路崩壊などによる集落の孤立などの心配は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路(市道等)の維持管理(草刈り等の日常の維持管理)がでない状況 ・県道32号 肱川公園線が一部未整備のところがあり、不便 ・現在、県道の通行止め迂回路を通り、道も狭く、非常に不便である。 ・県道の通行止めが1日も早く、解除してほしいと思っています。 ・地域交通の脆弱性 ・週に1回健康行きバス ・病院・買物などスクールバス 存続 ・ダムの整備により人が出ていない ・店も1軒もない。 	<ul style="list-style-type: none"> 光回線の整備 →生活の質の向上 →企業誘致にも効果がある(徳島県の全域光ネットワーク整備) 道路の改善 →車が通行しやすいように拡幅 →観光客を呼ぶためにも道路整備は必要 生活環境の向上 移住の促進 ・地区外、市外、県外からの人も受け入れる体制。 ・空き家の活用、PRの強化
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人が良い。 ・地域コミュニティの良さ。 ・税・公共料金の完納率の高さ。 ・自治センターが充実している。(岩谷除) ・岩谷地域は自治センターもなく、ダムの問題で移転する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人が減って祭りやイベントの規模が小さくなってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 官・民連携の促進 ・公共事業の民営化(例:水道事業、市道の管理etc)、道路管理における地元雇用などにより、地域住民の小さな職場づくりや小遣い稼ぎの機会をつくる。 肱川地域のイメージ向上 ・肱川地域の役割づくり →治山・治水の森 →水源の森(ダム2ヶ所) ・映画の舞台などとして活用されたこともあり。

第1回市民会議（河辺地域）報告書

将来のまちづくりをみんなで考えよう！（意見交換会）

日時：平成28年8月17日（水） 18:30～20:30

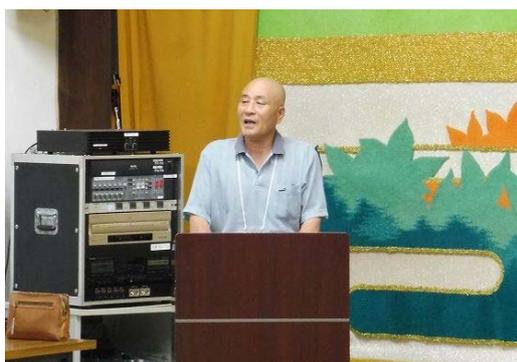
場所：河辺公民館

テーマ：「地域の良いところ・改善すべきところ／課題解決の方針」

■開会～市民会議についての説明

12名の参加のもと、河辺地域の第1回市民会議が開催されました。

松本会長のあいさつに引き続き、事務局から総合計画及び市民会議の概要、意見交換会の進め方、市民アンケート結果から見た河辺地域の特徴についての説明がありました。



松本会長のあいさつ

■意見交換会

意見交換会は、2つのグループに分かれて行いました。

各グループで「地域の良いところ・改善すべきところ」を話し合った上で、地域を良くしていくために、「課題解決に向けた方針」について意見を出し合いました。

1時間ほど意見交換を行った後、グループごとに出しあった意見を発表しました。



意見交換会の様子



発表の様子

■結果：結果：各グループの主な意見（課題解決の方針）

◇A班

- ・ 合併処理浄化槽の設置を補助し、河川の美しい流れを守る。
- ・ 通学費を補助するなどにより、通学に関する負担を軽減。
- ・ 学校と福祉施設の併設など、地域の特色を活かした学校づくりを行う。
- ・ 山地や農地などを民間企業、組合などに集約してみる。
- ・ 空き家を活用し、定住者を増やす。若い子育て世帯などを呼び込む。
- ・ 自治会、老人会の組織を集約する。



発表の様子

市民からの意見

◇B班

- ・ 河辺川に下りる小道を整備し、子どもたちが川で遊べる環境をつくる。
- ・ 郵便局と連携し、町内集配の際に地域の見守りを行う仕組みをつくる。
- ・ 美味しい農産物を「愛たい菜」や道の駅に積極的に出品する。
- ・ 中山間地域の市道や生活道路の管理・草刈りなどを行政が実施する。
- ・ 老朽化した町営住宅や保健センター、空き家などのストックを活用する。
- ・ 地域のイベントや行事に行政職員も積極的に参加する。



発表の様子

市民からの意見

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> 昔ながらの自然や生活環境が残っている。 自然環境が良い。 水がきれい。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水の問題。(合併処理浄化槽) 	<p>水質改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 合併処理浄化槽の設置に特別補助金増を設立する。 ゴミを流さない工夫。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちは少人数クラスで人数が少ないなりに、楽しくやっている。 龍馬のイベント。 昔の道を大切にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の統廃合の問題。 通学費、下宿代などで教育費がかかる。 中学校の耐震化ができていない。 	<p>教育環境の維持・向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学費の補助。 地域の特色を活かした魅力的な学校づくり。 町外からの子どもを受け入れる。
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> 診療所がある。 名医。 	<ul style="list-style-type: none"> 超高齢化社会への対策。(交通問題を含む) 診療所が無くなると医療問題が生じる。 	<p>医療機関の存続</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続して診療所に先生が来てもらうためのシステムをつくる。 <p>高齢者の孤立防止</p> <ul style="list-style-type: none"> グループホーム的なものが開設可能か検討する。 帰るところができる。 学校と老人ホームの併設。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> トマト、キュウリが美味しい。米や野菜全部が美味しい！ ※しかし、後継者がいない。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い定住者が少ない。 若い人が河辺に残るための仕事が無い。 猪により農地や農作物へ多大な被害が出ている。 猿・鹿も見かけるが、今後が心配である。効果的な鳥獣対策は無いのか。 木材の販売価格が安い。 	<p>農産物販売体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 余剰な野菜などを集め販売する体制をつくる。 バイオマスの利用拡大。 山林、農地などを民間会社、組合などに集約してみる。 <p>林業の存続</p> <ul style="list-style-type: none"> 百年の森づくりとして、個人の森を集約するプロジェクトを盛り上げる。 森づくりから公園づくり。 木材価格の高値安定を目指す。 木材運搬に係る費用の補助(継続)。
生活環境住環境	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが遊べる公園などが無い。 交通が不便 	<ul style="list-style-type: none"> 道路の整備が遅れている。経済・医療の面で不安。 道路が狭いため、走行しにくい。 道が悪く、河辺以外の人が来にくい。1度は来るが、2度は来ない。 インターネット環境が悪い。 土砂災害が心配→道路の通行止め。 	<p>インフラ整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路改良。 全ての家に光通信を整備。 <p>定住対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き住宅に住んでもらう。 子どもがいる家族を呼び込む。(公営住宅に安く住んでもらう。) 子育て世代が公営住宅に住む際の家賃を補助する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし学校活動などの活動に協力的。 人柄が良い。 高齢者の思いやりと近所同士の連携。 人情がある。 子どもにやさしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い人が地域活動に参加する意欲が低い。 生活でいっぱいいっぱいのため、余力がない。 お祭りがすたれてきた。 かつぎ手がいらない。 	<p>コミュニティの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常的に人が集まれる場所をつくる。 自治会、老人会の集約。

分野	良いところ	改善すべきところ	課題解決に向けた方針
自然環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境が良い。 ・自然に囲まれた静けさがある。 ・緑が豊かで目に優しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・河辺川に下りる道が無い。 ※昔はすぐに下りれたが、河川整備などで無くなった。 	<p>河辺川のさらなる活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河辺川の清流をこれからも保存し、自然を活用したイベントにつなげていく。 ・河辺川に下りることができる小道を整備する。
教育・文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが誠実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大洲や内子の高校の寮(下宿)が無くなったため、子どもの送迎が大変。 	
医療・保健福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・あい愛(社協による診療所までの送迎サービス)により、診療を受けられることができる。 		<p>地域の見守り体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郵便局と連携し、町内への集配の際に高齢者世帯への声掛けや健康状態の確認を行う体制をつくる。 ・異常があれば関係機関への通報を行う。
産業・仕事地域経済	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物が美味しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が無いため、人口も減少する。 ※昔は縫製工場があった。 ・猪(田畑)や鹿(林)による農作物の被害が多い。 	<p>農業のやりがいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「愛たい菜」や道の駅に美味しい農産物を出品する。
生活環境住環境		<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が不便。 ・バスのダイヤが不十分。朝に一度出ると、昼まで通らない。 ・市道や生活道路の管理、草刈りが大変。 ※7月の一斉清掃の負担が重い。 	<p>生活道路の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地の市道や生活道路を行政で整理して欲しい。 <p>既存ストックの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターなどの既存施設を福祉施設などに転用する。 ・良い状態での空き家が増えているので、これを利用して定住者を増やす。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の人情味の良さ。 ・やさしい人が多い、人があたたかい。 ・イベントがさかん。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化がひどく、地区ごとのイベントや行事への参加者が少ない。 ・市職員の仕事への参加が少ない。 ・高齢化、過疎化、人口減少が激しい。 ・高齢者世帯が多く、不安が大きい。 ・自治会組織の役員などは、同じ者が再任されて、仕方なくやらざるを得ない。 	<p>市民と行政の協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントや行事ごとに市職員が積極的に参加する。